

【 介護福祉事業支援システム～バージョンアップ手順書 】

I. はじめに

■ 今回のバージョンアップは、「介護福祉事業支援システム（以下、レンタルシステムという）」専用のものです。

※ レンタルシステムが操作できるパソコンが対象となります。

※ サーバー機におきましては、レンタルシステムがインストールされていなければ、バージョンアップ作業はご不要です。

■ バージョンアップのタイミングについて

① ご利用者様向けの請求書印刷が終了している場合は、**次回印刷時まで**に余裕のあるときに実行していただければ大丈夫です。

② ご利用者様向けの請求書印刷がまだ終了していない場合は、以下の確認をお願いいたします。

・ 「その他」タブから、今回の設定画面を表示してください。

↳ バージョンアップ環境設定～バージョン選択「2019年増税対応バージョンアップ」

※60、軽減税率対応が表示されない場合は、**取消キーを何度か連打してください。**

バージョンアップ環境変更画面

バージョン選択	2019年 増税対応 バージョンアップ	
60、軽減税率対応	無効	No78- 4 Null or 0 : 無効 1 : 有効

・ 「無効」となっている場合は、**バージョンアップはせずにそのまま請求書印刷**処理を進めてください。その後、①同様、次回印刷時までには余裕のあるときに実行してください。

・ 「有効」となっている場合は、**バージョンアップを行ってください。**

※ 対象台数が多い場合、利用者様への請求書を印刷するパソコンだけを先行して実施していただいてもかまいません。

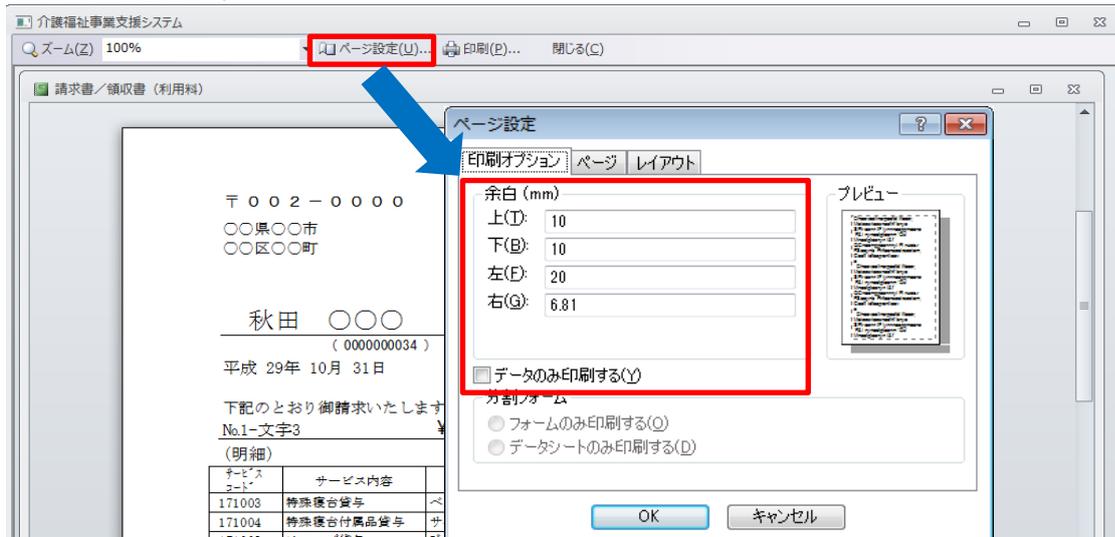
※ バージョンアップ後に、請求書の印刷処理を実行してください。

■ その他、注意事項

・ できるだけ、社内のすべてのシステムを同一バージョン番号としておいてください。

II. 事前確認

- ① バージョンアップを行うことで、帳票印刷時のプリンタ、余白設定が初期化されます。窓付き封筒用に請求書等の初期値を変更している場合は、再設定が必要になりますので、バージョンアップ前の設定内容を以下の要領で記録しておき、バージョンアップ後に再設定を行ってください。



※各帳票の印刷プレビュー画面で設定を行っています。
変更している場合は、内容を控えてください。
バージョンアップにて初期化されてしまいますので、バージョンアップ後に元の余白設定に戻しておいてください。

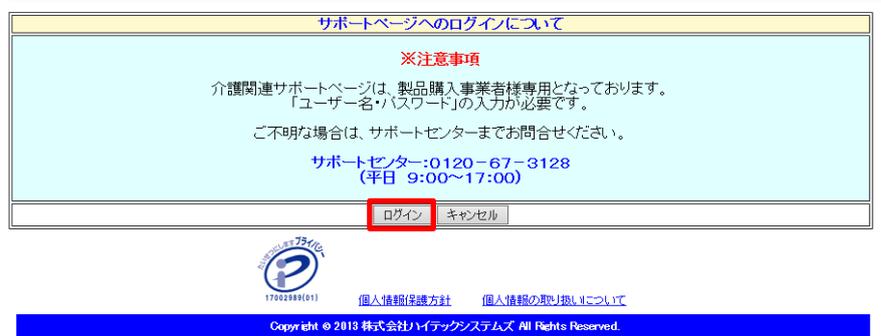
- ② 現在のバージョンが次のものより古い場合、お手数ですが弊社までご連絡ください。
レンタルシステム・・・ Ver.2019_05
- ③ バージョンアップを行うパソコンのレンタルシステムは、終了させておいてください。
※デスクトップまで戻しておいてください。
- ④ ウィルス対策ソフトを終了してください。
- ⑤ その他のアプリケーション（表計算、ワープロ、会計ソフト等）をすべて終了してください。

Ⅲ. バージョンアップ・ツールの入手（ダウンロード編）

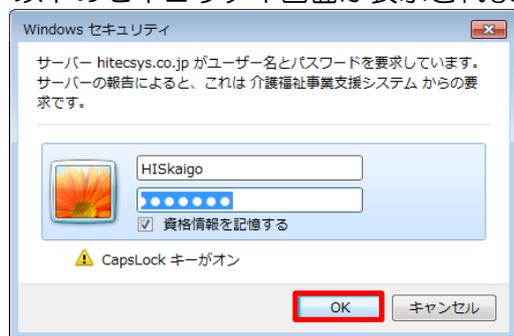
① 弊社ホームページより「製品サポート」から「介護福祉事業支援」を起動します。



以下の画面が表示されますので「ログイン」をクリックしてください。



② 以下のセキュリティ画面が表示されます。キー入力後に「OK」をクリックしてください。



※ログインID：[HISkaigo](#)
パスワード：[Cs042018](#)

半角英数字で入力してください。

以下のサポートページに遷移しますので、「介護関連ダウンロード」をクリックしてください。



③ 以下の表より「52」の **レンタル (Ver.2019_10_0003) Repl** をダウンロードします。

介護福祉事業支援システム
【福祉用具レンタル管理システム】
株式会社ハイテックシステムズ

お知らせ
【介護福祉事業支援システム バージョンアップのご案内】
平成30年10月提供・11月請求分から上限価格を超えた請求は、保険給付対象外となります。
弊社では、その対応版として機能を追加・改善したプログラムを準備いたしました。
※詳しくは、同封しております資料をご参照ください。
【バージョンアップ情報】
現在の最新バージョンは [Ver.2019_05_0001]です。
★バージョンアップの内容は、バージョンアップ情報をご覧ください。

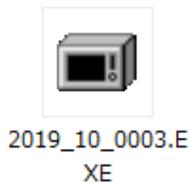
ダウンロード

名称	No.	ダウンロード	ファイル名	Version・更新日
レンタル (Ver. 2019_10_0003) Repl	52	ダウンロード	2019_10_0003.EXE	Ver. 2019_10_0003

※Internet Explorer で表示している場合は、「名前を付けて保存」を選択し、保存先は必ずデスクトップをご指示ください。

※Chrome で表示している場合は、ダウンロードフォルダに保存されますので、ダウンロード後、デスクトップに移動しておいてください。

※デスクトップに、次のアイコンができていることを確認してください。



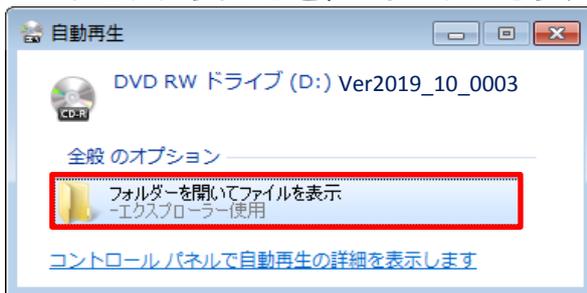
→ ダウンロードした場合、ブロックされていますので、同アイコンを右クリックで「プロパティ」を表示し全般タブ・下段にある「属性」欄にて「ブロックの解除」又は「許可する」をクリックしてください。

※パソコンによっては、ブロックされていない場合もあります。その場合、「属性」にはメッセージは何も表示されません。

※ブロックの解除を設定していない場合、バージョンアップが異常終了してしまうことがあります。ご注意ください。

Ⅲ. バージョンアップ・ツールの入手 (CD編)

① バージョンアップCDを、パソコンにセットしてください。自動再生が起動されます。



• フォルダーを開いてファイルを表示を選択してください。

• 自動再生が起動しない場合は、Dドライブを直接開いてください。

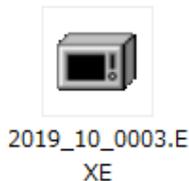
② 「2019_10_0003.EXE」をコピーしてデスクトップに貼り付けてください。



※「VerUP_manual_3.pdf」は当資料です。

IV. バージョンアップ実行

- ① デスクトップに以下の「2019_10_0003.EXE」アイコンが保存されていることが前提です。



※ダウンロード方式の場合、ブロックの解除はできていますか？
再度のご確認をお願いいたします。
(資料 3ページ確認)

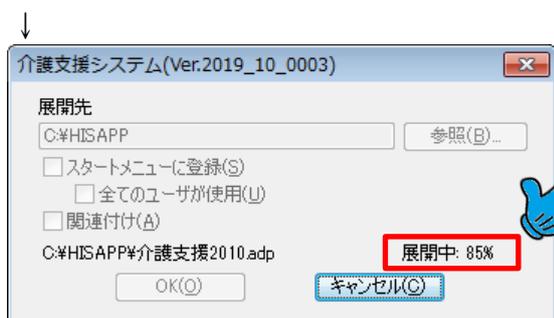
※CDから複製した場合、ブロックされていませんので、解除は不要です。

- ② アイコンをダブルクリックで起動してください。下図のウィンドウが表示されます。



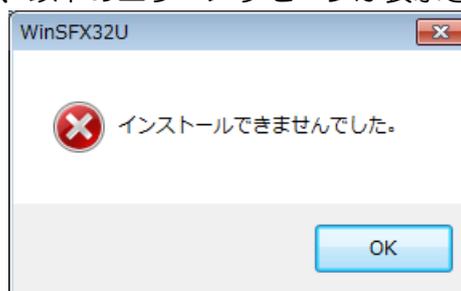
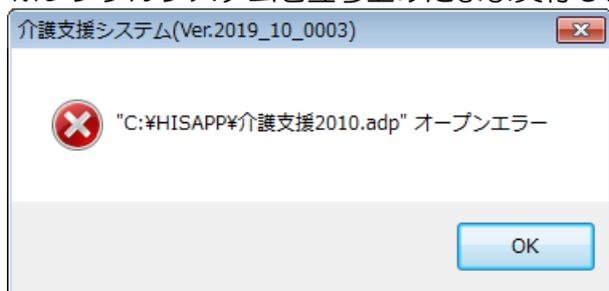
※展開先の確認後、「OK」をクリックします。

C:\¥HISAPP がセットされていない場合は、手入力ですべて入力したうえで実行してください。



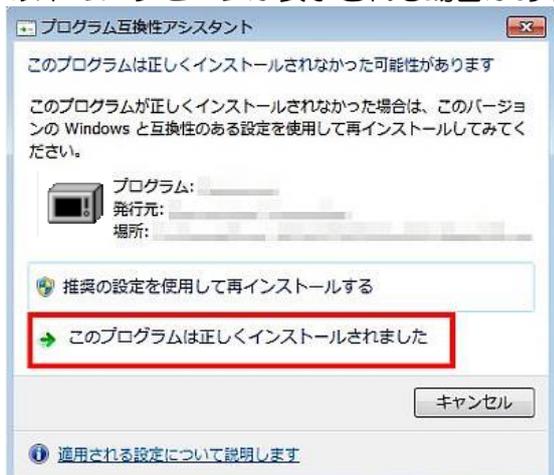
この数値が動いていることで、正しく実行されていることが確認できます。

※レンタルシステムを立ち上げたまま実行しますと、以下のエラーメッセージが表示されます。



メッセージ確認後、レンタルシステムを終了してデスクトップまで戻ったことを確認のうえ、再度、2019_10_0003.EXE を起動してください。

- ③ 以下のメッセージが表示される場合があります。



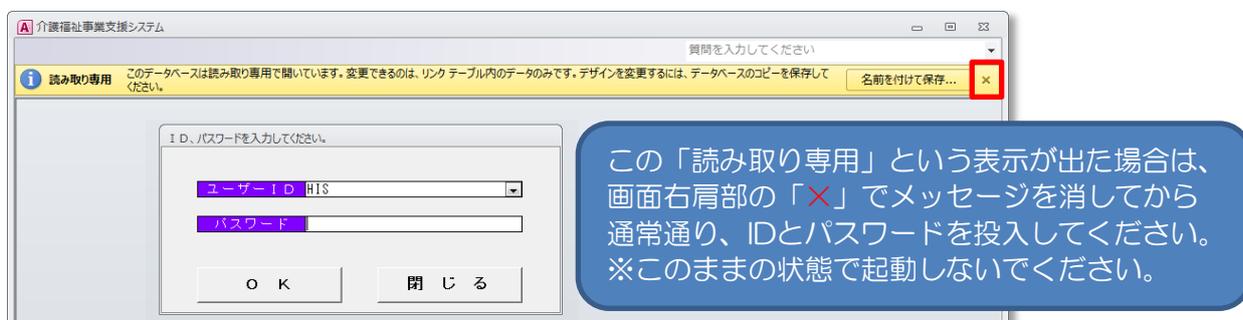
「このプログラムは正しくインストールされました」をクリックして閉じてください。

V. バージョンアップ確認

- ① レンタルシステムを起動してください。
・以下のメッセージが表示されます。「はい」で応答後、もう一度起動してください。



※設定によっては、表示されない場合もあります。



↓バージョンアップ後、以下のように Ver.2019_10_0003 が確認できます。



VI. お問い合わせ先

ご不明な点は、弊社コールセンターまでご連絡ください。
コールセンター（平日 9:00～17:00）

フリーダイヤル	0120-67-3128	FAX番号	083-267-0005
---------	--------------	-------	--------------

※お問い合わせが集中する時期は、フリーダイヤルがつながりにくい状態となってしまう場合がございます。
ご迷惑をおかけいたします。
お急ぎの場合は、お手数をおかけいたしますがFAXによるお問い合わせをお願いいたします。
また代表電話におかけいただいても対応できかねますので、誠に申し訳ございませんが、
ご面倒でもフリーダイヤルへおかけ直しくいただけます様お願い申し上げます。

以上